指定年月日・番号	昭和 50.9.25 日 阪県第50-14号	
告示年月日・番号	昭和51年4月27日 第944号	

承　諾　書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和　　年　　月　　日

（申請者）　　殿

道路の幅員	4.0 M	道路の延長	11.4 M	道路の面積	48.24 m2
工事着手予定期日	昭和 50年 9月 日	工事完了予定期日	昭和　年　月　日		
道路管理者住所氏名	大阪市西成区北開2丁目2番26号 (株) 成幸 代表取締役 山本隆成 電話 0798(65)1301番				

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住所	氏名	印
芦屋市西蔵町112	宅地	[redacted]			

備考　（上記承諾に関する特記事項を記入してください。）

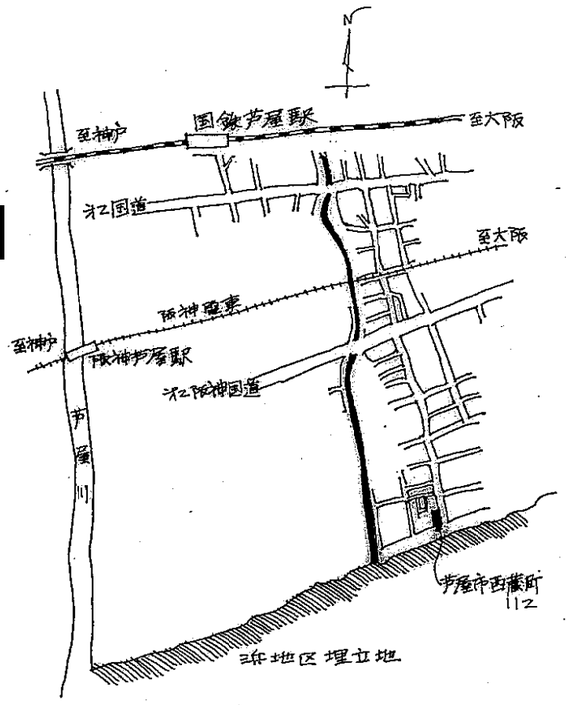
図面作成者住所氏名　[redacted]

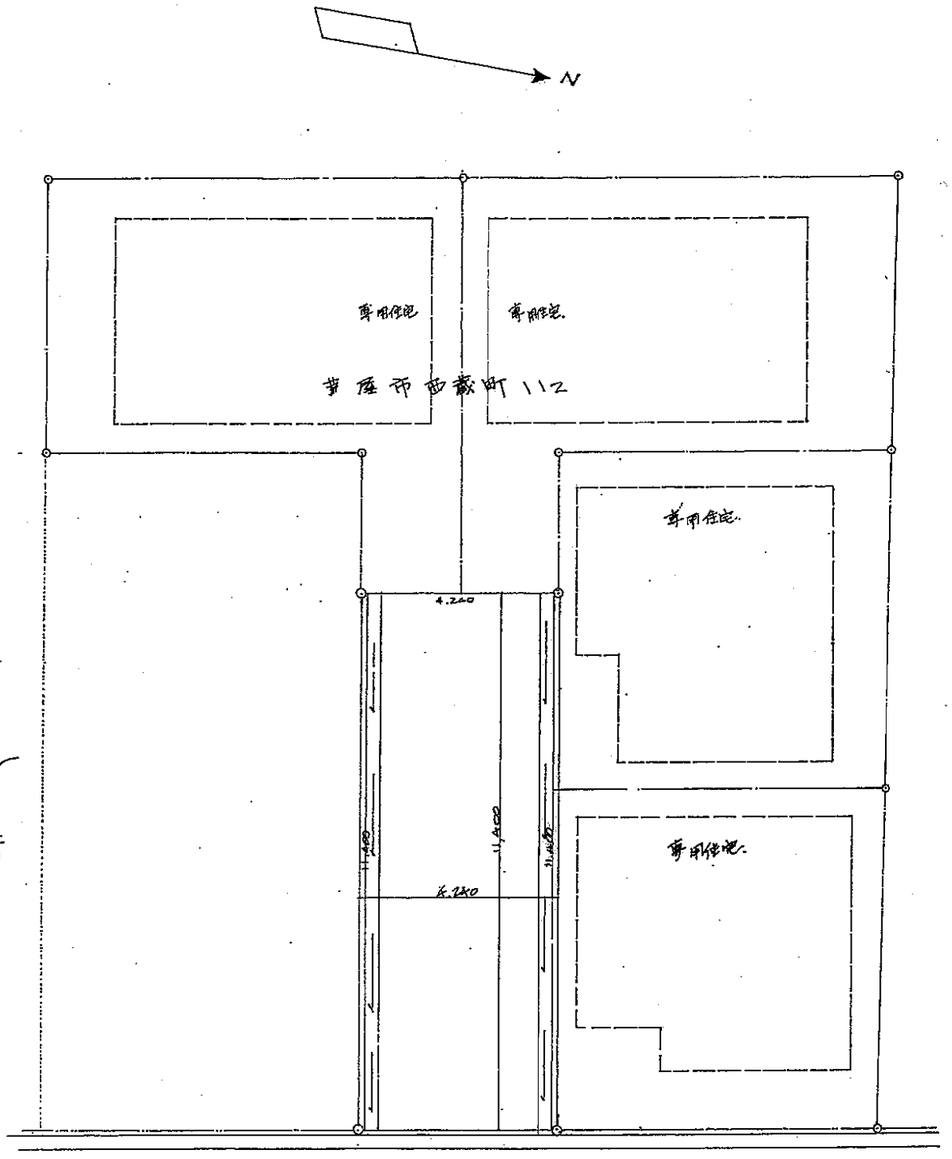
凡　例

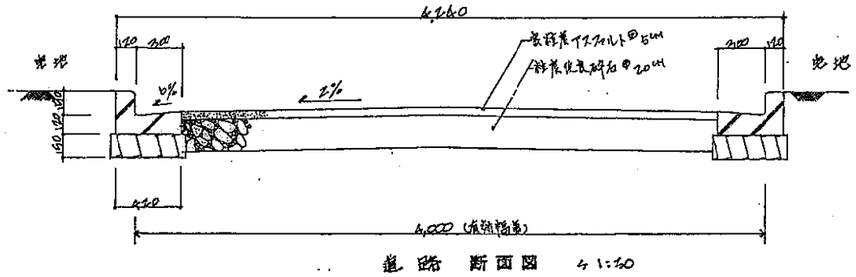
方位		既存道路及び既指定道路（年月日・番号記入）		市町村界	
申請する道路の位置（朱書）	延長	今後予定する道路		既存建築物（用途を記入）	
標識の位置	⊕	地番界		予定建築物（用途を記入）	
下水・側溝等		敷地界			

〔注　意〕

1 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権借地権等）をそれぞれ記入すること。
2 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入すること。
3 附近見取図・道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
4 延長は、幅員別に記入すること。
5 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
6 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時に）提出すること。







道路断面図　S1:50

幅員7M

平面図　S1：100

A-17
14